

電子掲示板を身近な物にする

4年

活動名 電子掲示板を正しく使おう

実践者 下小田中小学校 清水 弘彦

1. 平成18年9月10日～9月13日

2. ねらい

電子掲示板の特性を知り、電子掲示板の便利な点、気をつける点に気づき、トラブルにならないような正しい使い方を知る。

3. 活動の流れ

活動及び取り組みの流れ	支援
<p>センターの子ども掲示板を見て、書き込みの方法を知る。</p> <p>掲示板の「便利さ」について理解する。</p> <p>掲示板を利用するときのマナーについて考える。</p> <p>電子掲示板を利用する疑似体験をする。</p> <p>2種類の掲示板について、よいと思う点、心配だと思う点について考える。</p>  <p>グループで発表し、掲示板を正しく利用するとき気をつけることについて確認する。</p>	<p>・プロジェクターで大きく投影し、実際に書き込みがされていく様子を具体的に示した。</p> <p>・自分の考えがすぐにネット上に表すことができる点などを話し合うようにした。</p> <p>・ネット社会の歩き方 http://www.cec.or.jp/net-walk/ujnidx/hibou_k.htmlを利用し、掲示板の利用の仕方を学ぶ。</p> <p>・情報モラル研修教材2005 体験から学ぶ 掲示板 http://sweb.nctd.go.jp/kyouzai_new/taiken/contents/bbs.htmを利用し、一人ずつコンピュータに擬似的に入力できるように、環境を整えた。</p>  <p>・ここでは、一つの書き込みに対して、励ましの返事が数多く寄せられている掲示板と、中傷が寄せられている掲示板をそれぞれ拡大した用紙をグループに一枚用意し、気づいた点を付箋に書き込み、貼り付けていく作業を行った。</p> <p>・ワークシートに記入し、それぞれ発表することで、掲示板を正しく利用する方法を全体で確認するようになった。</p>

4. この取り組みによって、子どもにどのような変化(成果)がありましたか。

4年生で電子掲示板の存在を知っている子は少ないものの、知っている子の中で実際に利用していた子が数人いた。ネットワーク社会を生きるこれからの子どもたちにとって、早い段階からその存在を知らせ、正しい使い方を理解していくことが大切だと思い、実践した。

特に2種類の掲示板を見比べる作業をとり入れたことで、相手に対して気持ちのよい言葉を使いたいという思いが強くなったようである。